



発行所 公益社団法人 高知県診療放射線技師会
発行人 会長 巴 昭彦
事務局 〒780-0850
高知市丸ノ内1丁目7番45号
総合あんしんセンター2階
TEL・FAX 088-872-4585

所 感

「耐えるのみ」

中央南地区理事 中田 暢将

技師会だよりを見返しているとどうも去年も3月に所感を書いていたみたいでちょうど1年前の様子を振り返ることが出来ました。

今年も去年と同様インフルエンザが大流行しましたが、おかげさまで我が家には飛び火することなく家族みんな健康に過ごすことができました。まだ気を抜けないところですのでみなさまも予防に努め元気に過ごせるようお心がけください。

今年度も残すところあと1か月となりました。4月から新しい人が増えたりまた退職されたりと人の出入りが始まります。当院でも人員の入れ替わりがあり4月に3名の方が退職となりの1名入職予定となる予定です。

3人抜けて1人増える!?

4月からは2人減員となることが決まっている模様です。しかも育休中の方の補充もなし(涙)

もちろん随時募集をかけてくれることとは思いますが年度のはじめから募集したところですぐに人員が集まるとは考えにくく、新人を早急に育て上げ1人役となれるよう教育することが我々のできる唯一の対処方であります。

当院に限らずどこの施設でも何かと厳しい時代だと思いますが、このような理不尽な状況を耐え抜いて、新しく仕事を始められる人達には頑張っていたいただきたいと思ひます。

そんな頑張っている後輩に負けぬよう私も精進していきたいと思ひます。

会の動き

平成 30 年度 第 11 回常務理事会

2 月 5 日（火）、総合あんしんセンターにて第 11 回常務理事会を開催した。

平成 30 年度高知県放射線技師学術大会報告

平成 31 年 2 月 3 日（日）高知医療センター『くろしおホール』にて高知県診療放射線技師学術大会を開催した。一般演題（14 題）ランチョンセミナー（1 題）特別講演（1 題）と充実した開催内容で、参加録者数 67 名（内非会員 16 名含む）であった。

一般演題の発表では、高知大学より 9 演題、高知医療センターより 3 演題、大正診療所より 2 演題と、発表頂いた施設の偏りはあったが、合計 14 演題と最近では最も多くの演題発表であった。また、未入会員の発表が 6 演題と多かったのも今回の特徴である。高知県診療放射線技師学術大会は、県下の診療放射線技師全員の発表の場であり、その役割を果たしていると感じた。今大会を皮切りに、今年 9 月に開催する CSFRT2019 へ演題発表の輪を広げて頂ければと期待している。

特別講演では、日放副会長の熊代正行先生に『今後の診療放射線技師の履修単位と将来の展望』と題してご講演を頂き、診療放射線技師の今後の更なる履修単位の増加により、法改正も含めて業務拡大に伴う患者さまに対する安全の担保、心理面を配慮した適切な接遇、職業倫理の高揚を行うことの重要性と、診療放射線技師の将来展望についてご説明を頂いた。決して平坦な道ではないが、我々の目指す職域とは何か？国民から必要とされる職業とは何か？ヒントを得たように感じた。

最後に、会場である『くろしおホール』を使用させて頂いた高知医療センターの関係者の皆様に深く御礼を申し上げます。

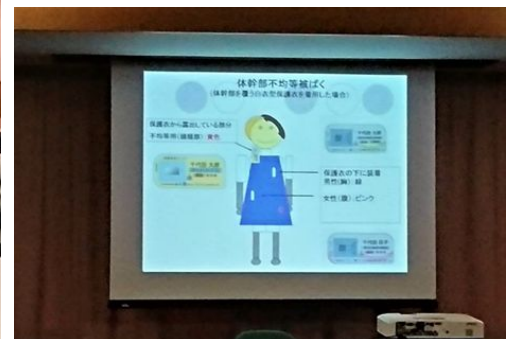
東部地区企画ソフトボール&講習会報告**東部地区理事 楠永 倫也**

1 月 27 日 空港近く農学部グラウンドで 恒例のソフトボール大会を開催しました。
 残念ですが 9 人と人数足りなく試合は できませんでしたが、1 人 5 分のバッティング大会を開催し盛り上がる事ができ 天気もよく皆さん半袖で楽しんでおりました。
 来期は、寒くない 10 月位に開催したいと 思いますのでご参加よろしくお願ひします。
 いつも 岡林さんに道具係り おでんを持参してもらえ 感謝です。



2 月 9 日 JA 高知病院にて 東部地区講習会を 開催しました。
 テーマは、被ばく線量管理について 参加者 13 人
 内容的には、患者被ばく 従事者被ばく 施設の線量管理について 講演してもらい。
 質問内容からも 施設により考え方 取組み方など 違いがあり いいセッションもできたのでわ。

平成も終わり 新年号になるので 集まれる企画を 考えてます。
 どの地区企画(ソフトボール ハイキング)になるかわかりませんが レクリエーション楽しみましょう。
 東部地区としては、来期も 集まりやすく聞きたい企画を 考えていきます。



お知らせ**平成 30 年度技師長会のお知らせ****副会長 高橋宏幸**

毎年3月の第2週土曜日は、技師長会の日。

本年度は、中央西地区、中央東地区との共同企画です。年度末会と称した情報交換会場もおこないます。

医療人として高知県や国の医療情勢をもっと知っていただくため他の地区の会員、非会員の方もお越し下さるようお願いいたします。

これからの診療放射線技師のあり方を考えていきたいと思っています。

テーマ：「高知県の地域医療情勢と今後の医療機関のあり方」

講師：社会医療法人近森会 近森病院 管理部長 寺田文彦 先生

日時 2019 年 3月9日(土) 受付開始15:30

場所：近森オルソリハビリテーション病院7階会議室

情報交換会(年度末会)

日時：平成 31 年 3 月 9 日(土)18 時 30 分～

場所：旬菜厨房 三膳酒場 本店

会費：5000円前後(2時間飲み放題付きのコース)

・講演に関する問い合わせ

近森リハビリテーション病院 高橋宏幸 TEL：088-822-5231(内線7252)

・情報交換会(年度末会)に関する問い合わせ

もみの木病院 萩野孝弥 TEL：07064385217

※例年通りメインテーマを始める前に、新人教育や来年度に関する報告などをいたします。皆様、お誘い合わせの上、参加をお願いいたします。

第2回四国超音波研究会 USRT 開催のお知らせ

昨年7月に開催された四国超音波研究会の第二弾です。

整形エコー領域では軟部組織の評価に優れ、なおかつ微細な骨折や炎症所見を見つけることができるため、MRIのない施設でも筋肉、筋膜、靭帯、神経、血管など微細な変化を診断することができ、我々診療放射線技師の読影の上でも大きな影響を与えてくれるツールとなります。

研究会では実際に皆様に装置を使っただき、楽しみながらハンズオンで行います。

テーマ：「X線撮影では写らない整形領域エコーを学ぶ」

～肩関節ルーチン検査法・骨折エコーのハンズオン！！～

講師：四万十町国保大正診療所 大川 剛史 氏

日時 2019 年 3月16日(土) 13時30分から(受付13:00)

場所：高知市総合あんしんセンター3階中会議室

会費：会員無料 非会員500円 多職種無料

医師も数名参加されますので、どなたでもお越しくださいませ！！

救急撮影認定技師機構 2ポイント

問い合わせ

学術理事 国保大正診療所 大川剛史 TEL：0880-27-0210

リレー エッセー!

その 177 (岡村 治郎 : くぼかわ病院)

今回、聖ヶ丘病院の宮地さんからバトンを受け取ったくぼかわ病院の岡村です。初めて宮地さんと出会ったのはまだ専門学校生のときでした。僕は病院の委託生として学校へ通っていましたが、長期の休みは病院でお手伝いをしていました。その時から色々指導をしていただきました。最近は大方(現黒潮町)へ行くこともなくなったのでなかなかお話しする時間ありませんが、また色々な情報、教えてください。

リレーエッセイが回ってくるのは 2 回目で、前はいつ頃だっけ? と思い、「放射線高知」を引っ張り出して探してみると平成 19 年でした。当時はオーダーリング導入やら病院機能評価やらバタバタしてたな～、あれからもう 10 年か・・・と、ついついその頃の雑誌を引っ張りだし読み耽りました。当時はまだ子供もいなくて時間があるときには夫婦でジョギングをしたり車であちこちに出掛けたりしていましたが、今は与えられた仕事と増えていく雑務、子育てに追われ自由に使える時間がめっきりと減ってしまいました。

『子供が生まれて自分の時間なんてなくなるよ』とはよく聞いた言葉でしたが、実際その通りでランニングシューズは下駄箱に入ったまま、本は本棚に入れっぱなし、買い物は子供の物ばかりで自分のものを最後に買ったのはいつだっけ?

過ぎてみるとそうだったね～、と笑って話せますが、子供が生まれてからは 3 時間おきの授乳や、そのままでは寝てくれないので抱っこで寝かしつけ、「ハイハイ」が始まると危険回避に目が離せず・・・、次女が生まれてから長女の赤ちゃん返りなどその成長に伴った心配や苦労があったと思います。そんな中でも、子供たちの寝顔を見るとき、元気よく「お帰り～」と迎えてくれるとき、仕事で遅く帰って自分の食事が済んでいても「お父さんとまた食べる」と横に坐って一緒にご飯を食べるときや、折に触れ手製のお守りや手紙をくれるとき・・・等々、何気ない瞬間に疲れを忘れさせてくれる、うれしい事がたくさんあります。まだまだお父さんとお散歩デートに喜んで付き合ってくれますが、友達と過ごす時間も増えだんだん一緒に居る時間が減っていくのかな。少しずつ成長し手が離れていくぶん、また自分の時間を増やせると思いますが娘達大好きな父としては寂しいなあ。でもこの先しっかり自立していけるように見守っていきたいと思います。

さて次のリレーエッセイをお願いしたのは同僚の谷脇尚史君です。僕が一つ先輩になり、中学・高校と同じ学校に通ってました。中学時代は同じ野球部に所属、彼は性格そのままに一生懸命取り組んでいましたね。彼が高校 3 年生の時、進路の相談で恩師に連れられて少ない知識を総動員して「放射線」について話をさせてもらったのもいい思い出で、就職以来ずっと業務に雑務に助けてもらっています。また、子育ての面では僕の先輩として、3 兄弟の父として奮闘しています。それでは谷脇尚史さんにバトンタッチ。

訃 報

高知県の放射線技術の発展に貢献されました
本会名誉会員の 楠瀬 正 先生が、
2月15日午後9時7分、満95歳の天寿を
全うされました。

ここに生前中のご厚誼に対し、心から御礼を
申し上げ 謹んでご冥福をお祈りいたします。

合掌

総務報告（2019年1月31日現在）

1. 高知県の会員数	<u>211</u> 名
2. H30年度会費納入者	<u>174</u> 名
賛助会員	<u>7</u> 社
3. H29年度会費納入者	<u>10</u> 名
4. H30年度新入会員数	<u>7</u> 名
(今月の新入会)	<u>0</u> 名
5. H30年度再入会員数	<u>0</u> 名
(今月の再入会)	<u>0</u> 名
6. H30年度退会者数	<u>5</u> 名
(今月の退会者)	<u>0</u> 名
7. H30年度転出者数	<u>1</u> 名
8. H30年度転入者数	<u>1</u> 名
(今月の転入会者)	<u>0</u> 名
9. 今月の会員異動	
なし	